

# 新年の

## 新

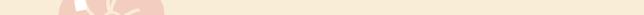
春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

本市は、昨年3月の御調町・向島町との合併20年に続き、さらに、本年1月には、因島市・瀬戸田町との合併20年を迎えます。

市の花である桜が、5枚の花びらで美しい一つの花となるように5つの市町が一体となり、「さくら尾道プロジェクト」として合併20年の節目の機運を高める中で、地域がこれまで育んできた歴史や風土といった資源や、それらによって培われてきた尾道の魅力をさらに磨き上げるとともに、新たな魅力を創出し、市民の皆様が合併して良かったと思える「人々が幸せを感じる、誇れるまち」の実現に向け、全力で取り組んでまいりました。



尾道市長  
平谷 祐宏

こうしたなか、本年を尾道の新たな発展に向けた更なる飛躍の一年と位置づけ、市民の皆様のウェルビーイングの実現を目指して、妊娠期から出産、子育て期の切れ目ない支援や教育環境の充実を進めるとともに、地域包括支援をはじめとした福祉施策の充実、病院の機能強化・経営改善、企業活動の利便性や生産性向上などに引き続き取り組んでまいります。

現在本市では、人口減少が急速に進むなど社会が大きく変化する中にあっても、活力と豊かな市民生活が持続できるよう、今後10年間のまちづくりの方向を定める「総合計画」の策定を進めています。

市民の皆様と、あらゆる創意工夫を重ねながら、「幸せを実感できるまち、選ばれるまち尾道」の未来へ向けて、全力で取り組んでまいりますので、本年も、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

# ごあいさつ



## 新

年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。日頃より、市議会の活動に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は長引く物価高、また、各地で気温が40℃を超える猛暑日が続くなど、本市の市民生活にも様々な変化が生じた1年であったと思います。一方で、国では高市内閣の発足、県政では横田新知事が誕生し、新しいリーダーによる政治が始まっております。

2市3町が合併して20年を迎えた本市においても、変化の激しい時代だからこそ、国、県の方向性を見極め、確かな歩みとスピード感をもって、地域の発展に一層努めてまいります。

本市議会では、若者の声を受けとめるため、継続して学生議会を開催し、また共通の課題を抱える姉妹都市今治市議会との交流等を行ってまいりました。そして、物価高対策・生活環境改善等についての喫緊の課題、市の重要施策に対する予算、条例に対し慎重な審議を重ねております。

そういう中、市議会独自の取組としては、手話言語条例の制定を背景に東京2025デフリンピックの取組も参考としながら、議場傍聴席に字幕表示システムの導入検討を進めております。今後も、ろう・難聴者や高齢者が不自由なく参加できるような「開かれた議会」の運営に努めてまいります。

ひきつづき、市民の皆様からのご意見などを十分お聞きし、安全・安心に暮らせる「まちづくり」に尽力いたします。

結びに、本年が皆様にとってより良い年になりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



尾道市議会議長

福原 謙二